

月刊 おかじょうき

# おかじょうき

<http://www.okajoki.com/>

## 賀年

**発表！ 第30回**

**杉野十佐一賞！**



2026

1

## 決定！第 30 回 杉野十佐一賞！ 4

無人駅鑑賞「カンテラ」 むさし 24

会員雑詠集「無人駅」 27

## ■例月句会結果■

おかじょうき川柳社 川柳忘年会 2025 39

十和田たてがみ川柳会 11 月句会報 48

チャッピーの人間観察録「待 AI 室」 51

Infomation 52 ～

月刊おかじょうきを

ど～～しても紙で見たい！

というあなたへ

2 月号から紙の柳誌発行を止め、電子柳誌だけの発行に移行しましたが、皆さんには「絶対、電子だけで見てください！」と言っているわけではありません。経済的に余裕のある方は（といっても月数百円くらいですが笑）、製本された形ではないですが、紙に印刷して読む方法もありますので、以下の方法の中から、ご自身の周辺の環境に合った方法でお試してください。

## 【方法①】PC とプリンターで印刷する

お家にパソコンとプリンターがあれば、電子柳誌をお好きな大きさの用紙に印刷すれば OK です。

## 【方法②】スマホとセブンイレブンで印刷する

右のアプリを使って、お近くのセブンイレブンのコピー機でスマホで印刷することが出来ます。



## 【方法③】スマホと近くのコンビニで印刷する

右のアプリを使って、お近くのコンビニ（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、ポプラ）のコピー機から印刷することが出来ます。



## 【コンビニでのプリント参考価格】

A3 モノクロ 1 ページ：約 20 円／ A3 カラー 1 ページ：約 100 円

見たいページだけ印刷して節約するのもアリですね！

## 杉野十佐一賞

題「相」

すぎのときいち▼昭和26年におかじょうき川柳社を設立。没年の昭和54年まで初代代表として多くの作家を育成。永年にわたる川上三太郎との親交から童飛岬の三太郎句碑建立に尽力。  
【集計方法】点数は、各選者の特選を5点、秀逸3点、佳作1点とし、同点の場合、より高い位に選ばれているものが上位。

## ■第30回 杉野十佐一賞 大賞作品■

【12点】（秀）れいこ・由紀子・かんえもん（佳）圭伍・ちえみ・Sinn

とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな

木下 香苗

（滋賀県草津市）



## 【受賞の言葉】

ヤバイ、なんも出てこない。  
仕事や家のことなどで忙しくなると、一句も作れなくなることが本当によくあります。そんな状態が1カ月近く続いていた中、ありがたくも届いた大賞受賞の報。しかも、憧れの杉野十佐一賞！あまりの驚きに夕飯を作りすぎてしまいました。  
40代の初めからスタートした子育てと、40代の終わりから始めた川柳。そして、50歳の誕生日を目前にいただいた、この大きなプレゼント。まだぽつぽつとしか句を作れない未熟者ですが、これからも川柳とともに歩みます。どこまでも自由で、自分の中のかっこ悪さが宝となる川柳の世界が大好きです。ありがとうございます。



【準賞（11点）】

（秀） 圭伍・れいこ・ちえみ・（佳） 由紀子・Sin  
マチユピチュになんて相應しくちびる

兵庫県 八上桐子

【10点】

（秀） 由紀子・かんえもん（佳） 圭伍・れいこ・ちえみ・Sin  
相談というより玉蜀黍のひげ

大阪府 宮井いずみ

（特） かんえもん（秀） 由紀子（佳） ちえみ・Sin  
勝てない相手はホタルなんだもの

秋田県 佐藤春子

【8点】

（秀） 由紀子・ちえみ（佳） 圭伍・れいこ  
海辺まですべていった相撲取り

京都府 江口ちかる

（特） 圭伍（佳） れいこ・由紀子・Sin  
骨格をあわせてむらさぎの絵の具

埼玉県 藤田めぐみ

【7点】

（秀） ちえみ（佳） れいこ・由紀子・かんえもん・Sin  
ミョウガでもショウガでもない相手役

青森県 笹田かなえ

（秀） 由紀子（佳） 圭伍・れいこ・ちえみ・Sin  
人相はうなぎの上に似てました

大阪府 小林康浩

（特） れいこ（佳） 圭伍・Sin  
この秋に可愛い手相始めます

青森県 須藤しんのすけ

（特） Sin

森ですかいいえ相席なんですよ

大阪府 たけうちさな

【4点】

（秀） 圭伍（佳） Sin

仕方なくイヤホンを分け合う白衣

埼玉県 鈴木 雀

（秀） Sin（佳） かんえもん

手相には内緒にしていることがある

青森県 原口健二

（秀） れいこ（佳） Sin

青満たしあつてボクらは相似形

徳島県 徳長 怜

（秀） かんえもん（佳） ちえみ

応相談メタセコシアに打ち明ける

大阪府 川田由紀子

（秀） れいこ（佳） Sin

境内のあ・うんのうんが炎上中

秋田県 佐藤春子

（秀） れいこ（佳） ちえみ

相棒の耳にはタコが棲んでいる

秋田県 妹尾 凜

（秀） Sin（佳） ちえみ

昨日まで相性良かったボブ・ディラン

秋田県 一 帆

（佳） 圭伍・れいこ・かんえもん・Sin

手相には雨の匂いの線を引く

秋田県 妹尾 凜

（佳） 圭伍・れいこ・由紀子・Sin

相手からわからないよう積雪す

東京都 暮田真名

（佳） 圭伍・由紀子・ちえみ・かんえもん

相席のそば屋にマグリットのポスター

滋賀県 木下香苗

（特） ちえみ（佳） れいこ・Sin

さ迷ってアリスは相撲部屋にいる

東京都 飯島章友

【6点】

（秀） かんえもん（佳） れいこ・由紀子・ちえみ

百面相で一本橋を渡り切る

青森県 吉見恵子

（秀） かんえもん（佳） 圭伍・由紀子・Sin

ホルマリン漬けの心臓にも寝相

徳島県 徳長 怜

（秀） Sin（佳） 圭伍・れいこ・ちえみ

ゴミ箱も花もなかった相談室

大阪府 浅井ゆず

（特） 由紀子（佳） ちえみ

相談をすれば卵が孵るかも

大阪府 笠嶋恵美子

【5点】

（秀） Sin（佳） 圭伍・れいこ

色相環 黄色にすわる人の負け

和歌山県 桜庭紀子

（秀） ちえみ（佳） 圭伍・由紀子

髪の毛刈りたての人に相談しよ

大阪府 雨森茂喜

（秀） Sin（佳） 圭伍・由紀子

ハトのいる景色に埋めてみる手相

静岡県 米山明日歌

（秀） ちえみ（佳） 由紀子・Sin

ガラガラポンたちと相合い傘で行く

青森県 高瀬霜石

（秀） 圭伍（佳） 由紀子・ちえみ

もう鶴の相談は聞かないだろう

兵庫県 n e s

（佳） れいこ・由紀子・ちえみ・かんえもん

さあ音符相談せずに跳ねてみて

千葉県 尾崎良仁

（佳） れいこ・由紀子・かんえもん・Sin

相似形のような迷いのような まる

青森県 守田啓子

（佳） れいこ・由紀子・ちえみ・かんえもん

さすっているうちに変わってきた手相

滋賀県 北村幸子

（佳） れいこ・由紀子・ちえみ・Sin

相席の金剛力士よく笑う

大阪府 川田由紀子

【3点】

（秀） 圭伍

宣伝相に小松菜のゲップする

長野県 西沢葉火

（秀） 圭伍

ころなし右手の手相うすくなり

埼玉県 野邊富優葉

（佳） 圭伍・れいこ・かんえもん

メッキ剥ぐように相槌打っている

神奈川県 相原あやめ

（佳） 圭伍・かんえもん・Sin

ねじ穴に相應しいムンクの叫び

兵庫県 筏井加代子

（佳） 圭伍・由紀子・ちえみ

大統領の相手していて日が暮れる

青森県 小野五郎

（佳） 圭伍・ちえみ・かんえもん

真相はカマキリの眼が語ります

青森県 高木まあこ

（佳） 圭伍・ちえみ・Sin

ふたつあるロールパンナの帰る家

埼玉県 鈴木 雀



(佳) れいこ・かんえもん・Sin  
諦念とやらを相模湖に浸そう  
(佳) 圭伍・れいこ・かんえもん  
おれ空き地報・連・相のやけのほら  
(佳) 圭伍・れいこ・Sin  
モザイクの友人Kと相席に  
(佳) 圭伍・かんえもん・Sin  
核心は東照宮のサルサダンス  
(佳) れいこ・ちえみ・かんえもん  
相打ちでござると言って蚊は果てた  
(佳) れいこ・かんえもん・Sin  
半個体だよねゼリーも宰相も  
(佳) 圭伍・れいこ・Sin  
相席の雪とふるさとのほなし  
(佳) 圭伍・れいこ・由紀子  
相棒は猫で宇宙を共有す  
(佳) ちえみ・かんえもん・Sin  
つるバラがからむ結婚相談所  
(佳) れいこ・ちえみ・かんえもん  
相棒かと問われて逃げる僕の影  
(佳) 圭伍・ちえみ・Sin  
ドアノブの話し相手になります

北海道 四ツ屋いずみ  
三重県 西脇祥貴  
高知県 小野善江  
富山県 金瀬達雄  
東京都 飯島章友  
高知県 小野善江  
秋田県 赤石ゆう  
青森県 大黒谷サチエ  
秋田県 赤石ゆう  
青森県 坂本清乃  
大阪府 雨森茂喜

【2点】

(佳) かんえもん・Sin  
人相の余計なことを言うホクロ  
(佳) 由紀子・Sin  
相槌のやたら上手な窓の月  
(佳) れいこ・ちえみ  
シャングリラまで相乗りしてもいいですか  
(佳) 由紀子・かんえもん  
また負けて相も変らぬヘソの胡麻  
(佳) れいこ・かんえもん  
声の相手に青鳉をかさねやむ  
(佳) かんえもん・Sin  
死に面の百面相の暇潰し  
(佳) 由紀子・ちえみ  
「紙相撲 最強 作り方」  
(佳) ちえみ・かんえもん  
相方となつて丸ごと守備範囲  
(佳) 圭伍・かんえもん  
相槌が続く言葉は浮き上がる  
(佳) 圭伍・かんえもん  
地獄変相すみつこにカフェテラス  
(佳) 圭伍・由紀子  
相棒は夕焼け小焼ラフランス

青森県 戎 踊兵  
青森県 井上健蔵  
青森県 渡邊こあき  
滋賀県 重森恒雄  
神奈川県 花鳥照子  
三重県 西脇祥貴  
宮崎県 雨月茄子春  
青森県 にじの真美  
福岡県 真羽貴子  
青森県 小野五郎  
秋田県 一 帆

(佳) 由紀子・ちえみ  
お客様相談室に居る案山子  
(佳) れいこ・由紀子  
阿吽像まだ立っている台所  
(佳) ちえみ・かんえもん  
連弾の相手にラスボスを指名  
(佳) れいこ・ちえみ  
相槌はメトロノームの45  
(佳) 由紀子・かんえもん  
相似形ばかり輪ゴムで留めておく  
(佳) 由紀子・かんえもん  
相対性理論がかった赤い糸  
(佳) れいこ・かんえもん  
相生の松にも表札が2枚  
(佳) 圭伍・Sin  
手相からはみ出た線を譲りたい  
(佳) 圭伍・由紀子  
かたどつたように鏡に父の相  
(佳) 圭伍・れいこ  
相棒に浮いてくるきれいな木目  
(佳) れいこ・ちえみ  
真相はブルーシートの下にある  
(佳) 圭伍・かんえもん  
太平洋に相槌打つてから沁みる

埼玉県 山田こいし  
熊本県 いわさぎ楊子  
大阪府 高杉 力  
大阪府 高杉 妙  
大阪府 峰島 妙  
大阪府 高杉 力  
愛知県 猫田千恵子  
大阪府 笠嶋恵美子  
大阪府 小原由佳  
佐賀県 嵯峨山登  
北海道 宇佐美慎一  
愛知県 安藤なみ  
大阪府 小原由佳

(佳) 由紀子・Sin  
蟬谷に貼りついている相がある  
(佳) れいこ・ちえみ  
真相は小さく畳み裏返し  
(佳) れいこ・ちえみ  
秋雲と相部屋ですと書く手紙  
(佳) 圭伍・Sin  
トボロジの的に人間ですばくも  
(佳) れいこ・由紀子  
相づちを打つとつむじが笑っちゃう  
(佳) 由紀子・かんえもん  
分相応これでよかよかきなこ餅  
(佳) 圭伍・かんえもん  
「お相手は泰子でした」と秋に言う  
(佳) 由紀子・Sin  
――・――・―― そこに嘘がある  
(佳) かんえもん・Sin  
あみだ籤ええ加減さの相関図  
(佳) ちえみ・Sin  
骨相がいいから決めましただなんて  
(佳) かんえもん・Sin  
相貌は歴史教科書によく溶ける  
(佳) ちえみ・Sin  
真相を樹海付近で知らされる

青森県 熊谷冬鼓  
静岡県 由 利 子  
京都府 山本知佳子  
佐賀県 嵯峨山登  
兵庫県 筏井加代子  
愛知県 安井紀代子  
秋田県 斎藤泰子  
大阪府 兵頭全郎  
兵庫県 川西則子  
大阪府 浅井ゆず  
宮崎県 雨月茄子春  
三重県 竹尾佳代子



なかはられいこ選  
岐阜県・「ねじまき句会」代表

【佳作】

ゴミ箱も花もなかった相談室  
相棒かと問われて逃げる僕の影  
相棒に浮いてくるきれいな木目  
相生の松にも表札が2枚  
相席の雪とふるさとのほなし  
真相は小さく畳み裏返し  
相棒は猫で宇宙を共有す  
傾いて相身互いてカトマンズ  
相席の金剛力士よく笑う  
真相はブルーシートの下にある  
相方はいないがボケは続けたる  
百面相で一本橋を渡り切る  
ミョウガでもシヨウガでもない相手役  
相づちを打つとつむじが笑つちゃう  
諦念とやらを相模湖に浸そう  
色相環 黄色にすわる人の負け  
骨格をあわせてむらさきの絵の具

大阪府 浅井ゆず  
青森県 坂本清乃  
北海道 宇佐美慎一  
大阪府 笠嶋恵美子  
秋田県 赤石ゆう  
静岡県 由利子  
青森県 大黒谷サチエ  
愛知県 猫田千恵子  
大阪府 川田由紀子  
愛知県 安藤なみ  
北海道 浪越靖政  
青森県 吉見恵子  
青森県 笹田かなえ  
兵庫県 筏井加代子  
北海道 四ツ屋いずみ  
和歌山県 桜庭紀子  
埼玉県 藤田めぐみ

声の相手に青鳥をかきねやむ  
おれ空き地報・連・相のやけのはら  
話し相手は猿と羊と夜と  
あはあはの相対の三角定規  
相談というより玉蜀黍のひげ  
相槌の代わりに旗を振ってみよ  
阿吽像まだ立っている台所  
半個体だよねゼリーも宰相も  
さすっているうちに変わってきた手相  
相槌はメトロノームの45  
相応の生き方がある菊も薊も  
海辺まですべっている相撲取り  
さ迷ってアリスは相撲部屋にいる  
モザイクの友人Kと相席に  
人相はうなぎの上に似てました  
手相には雨の匂いの線を引く  
秋雲と相部屋ですと書く手紙  
屋上で相談役は雲に乗る

神奈川県 花鳥照子  
三重県 西脇祥貴  
奈良県 柳本恵子  
神奈川県 花鳥照子  
大阪府 宮井いずみ  
北海道 四ツ屋いずみ  
熊本県 いわさぎ楊子  
高知県 小野善江  
滋賀県 北村幸子  
大阪府 峯島 妙  
秋田県 斎藤泰子  
京都府 江口ちかる  
東京都 飯島章友  
高知県 小野善江  
大阪府 小林康浩  
秋田県 妹尾 凜  
京都府 山本知佳子  
大阪府 小林康浩

相づちは木もれ日ほどにすれ違ふ  
なんである相対的に愛である  
相似形のような迷いのような まる  
さあ音符相談せずに跳ねてみて  
相 の木にふたり蛹になりにかけて  
相打ちでござると言って蚊は果てた  
シャングリラまで相乗りしてもいいですか  
メッキ剥ぐように相槌打っている  
相手からわからないよう積雪す

青森県 笹田かなえ  
青森県 高木まあこ  
青森県 守田啓子  
千葉県 尾崎良仁  
大阪府 まつりぺきん  
東京都 飯島章友  
青森県 渡邊こあき  
神奈川県 相原あやめ  
東京都 暮田真名

【秀逸】  
相棒の耳にはタコが棲んでいる  
境内のあ・うんのうんが炎上中  
青満たしあつてボクらは相似形  
マチュピチュになって相応しくちびる  
とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな

秋田県 妹尾 凜  
秋田県 佐藤春子  
徳島県 徳長 伶  
兵庫県 八上桐子  
滋賀県 木下香苗

【選評】

この秋に可愛い手相始めます

特選に選ばせていただいた掲句。なんか  
すごくキュート。でも、わかるようでわ  
からない。「冷やし中華始めます」みた  
いなノリで始められるのは「可愛い手  
相」なんである。手相って始めるも  
んなの？そもそも、可愛い手相って  
なに？と悩みつつ「可愛い」という  
概念のあいまいさについて考  
えさせられた。以前、SNSで「石  
破つちかわいい」とかいふ  
ポストを見てギョッと  
したことがあった。だ  
れかの「可愛い」は  
だれかの「キモイ」な  
のだ。そう思ったと

たん、ぼんやりとしていたキュートさの  
しつぽを捕まえたように思った。「この  
秋に」が効いているのだ。秋になる前に  
さまたなことをぐりぬけてきたのだらう  
ことが伝わってくる。  
とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな  
マチュピチュになって相応しくちびる  
青満たしあつてボクらは相似形  
境内のあ・うんのうんが炎上中  
相棒の耳にはタコが棲んでいる  
秀逸の5句である。  
「とんかつソースこぼれたみたいな」なん  
て直喩は、作者以外はぜったい思いつかな

いだろう。どんなんだよ。だって、ほ  
ぼ液体だよ。無防備にもほどがある。だから、  
見る人の「やな」という語尾に愛を感じ  
るのだ。  
マチュピチュの句は音の楽しさで選  
んだ。あたまでピンクの唇が「まちゅ  
びちゅ」と動くさまがスローで再現されて、  
しばしばーつとした。  
相似形の句の青春性みたいなものも外  
せなかった。「青」がすこし類型的にも思  
えるけれど、青じやないと、このさわやかな  
エロスつぽさも出せないように思う。  
(続きはウェブサイトで)

青森県 須藤しんのすけ



樋口由紀子選  
兵庫県・句誌「トイ」同人

【佳作】  
相席はキリスト釈迦に大統領  
相手からわからないよう積雪す  
相対性理論がかった赤い糸  
さあ音符相談せずに跳ねてみて  
もう鶴の相談は聞かないだろう  
髪の毛刈りたての人に相談しよ  
―――ここに嘘がある  
相席の金剛力士よく笑う  
蛸谷に貼りついて相がある  
すんなりと相殺された霊と雲  
ミヨウガでもシヨウガでもない相手役  
あわよくば灰かと思う第二相  
マチュピチュになんて相応しいくちびる  
ひねもすを鏡の前で語り合う  
分相応これでよかよきかなこ餅  
お客様相談室に居る案山子  
「紙相撲 最強 作り方」  
いくぜ

相づちを打つとつむじが笑つちやう  
さすっているうちに変わってきた手相  
ハトのいる景色に埋めてみる手相  
相愛になるはずでした腐る蓮  
見てみたい？アンタ以外の百面相  
相植を打たれすぎた膝立ちだ  
阿吽像まだ立っている台所  
ホルマリン漬けの心臓にも寝相  
指揮棒へ百人百様百面相  
首相指名おこしてみても米騒動  
相似形ばかり輪郭で留めておく  
相棒は夕焼け小焼ラフランス  
相模湖を黙らせ仔熊撃つたとき  
オオカミが相談役に祀られる  
寝相見が来て月が逃げ惑う  
わたくしの家から 相棒が消えた  
相似形のような迷いのような まる  
かたどったように鏡に父の相

兵庫県 筏井加代子  
滋賀県 北村幸子  
静岡県 米山明日歌  
東京都 澤井和水  
佐賀県 もりのこのみ  
茨城県 水城鉄茶  
熊本県 いわさき楊子  
徳島県 徳長 怜  
鳥取県 斉尾くにこ  
青森県 葉 閑女  
大阪府 高杉 力  
秋田県 一 帆  
千葉県 尾崎良仁  
静岡県 中前 棋人  
京都府 江口ちかる  
神奈川県 芝岡かんえもん  
青森県 守田 啓子  
佐賀県 嵯峨山 登

ガラガラポンたちと相合い傘で行く  
ナス・キウリ相思相愛だと噂  
また負けて相も変らぬヘソの胡麻  
相棒は猫で宇宙を共有す  
骨格をあわせてむらさきの絵の具  
大統領の相手していて日が暮れる  
百面相で一本橋を渡り切る  
相席のそば屋にマグリットのポスター  
相槌のやたら上手な窓の月

【秀逸】  
人相はうなぎの上に似てました  
勝てないわ相手はホテルなんどもの  
とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな  
海辺まですべっていった相撲取り  
相談というより玉蜀黍のひげ  
【特選】  
相談をすれば卵が孵るかも  
大阪府 笠嶋恵美子

【選評】

川柳のつくり方に問答がある。今回の十佐一賞応募作品にも多く見られた。どんな問いをして、どんな答えを引き出すか。それはいかに上手にフィクションを創り出すかということである。

相談をすれば卵が孵るかも

人に相談することは難しい。でも、相談したらよかったと後悔することもあるし、相談してもどうしようもなかったこともある。「相談」の微妙さをまず提示し、想定外の「卵が孵るかも」と、日常をちよーうどいい塩梅に揺さぶっている。上位に「相談」が並び、最後までどちらの句にしようかと迷ったが、問答の妙

と展開のはぐらかし方があり、語り口に芸があるこの句を選んだ。

相談というより玉蜀黍のひげ

「相談」と「玉蜀黍のひげ」を繋いでいる「というより」は「AというよりはむしろBだ」というように使われ、このようない方あまりしない。コトがいつのまにかモノになっている。一見、話は繋がっているように見えて、すつと外す。「相談」をひとまず横に置いて、なぜだか「玉蜀黍のひげ」に着地する。その素早さに余裕を感じた。

《海辺まですべっていった相撲取り》の海の青と髭の黒の色使い、《とんかつソースこぼれたみたいな寝相》の発見、《勝て

ないわ相手はホテルなんどもの》の相手がホテルという意外性、《人相はうなぎの上に似てました》のとぼけ方などユーモアと愛嬌を持って届けられている。

「海辺」「相撲取り」・「とんかつソース」

「寝相」・「相手」・「ホテル」・「人相」「うなぎの上」と、「見ミスマッチのような取り合わせが、絵になり、意味を繋いでいる。しかし、一般の言語規範に収まっているかのように見せかけてはいない。散文的な意味をうまく利用して、話しかけるようなリズムで句を身近に感じさせ、句姿も楽々としている。

(続きはウェブサイトで)





ひろせ  
広瀬ちえみ選  
宮城県「Whats」編集発行人

【佳作】

秋雲と相部屋ですと書く手紙  
カスミソウ相手に泣いてしまったの  
ドアノブの話し相手になりすます  
手相では結婚運の悪い妻  
相打ちでござると言って蚊は果てた  
ゴミ箱も花もなかった相談室  
金のいる相談わが家はコロナです  
ふたつあるロールパンナの帰る家  
相棒かと問われて逃げる僕の影  
遅咲きの相と言われた八十歳  
二人とも秋になつたね そうですね  
真相を樹海付近で知らされる  
真相の裏に絡まるカラムーチョ  
マッチングしたのは洗面所の鏡  
連弾の相手にラスボスを指名  
相席のそば屋にマグリットのポスター  
相談したらさあみんなバレてた

京都府 山本知佳子  
京都府 山本知佳子  
大阪府 雨森茂喜  
神奈川県 下村 修  
東京都 飯島章友  
大阪府 浅井ゆづ  
青森県 大黒谷サチエ  
埼玉県 鈴木 雀  
青森県 坂本清乃  
青森県 滋野さち  
青森県 守田啓子  
三重県 竹尾佳代子  
京都府 蟹口和枝  
滋賀県 北村幸子  
大阪府 高杉 力  
滋賀県 木下香苗  
佐賀県 もりのこみ

大統領の相手していて日が暮れる  
相槌はメトロノームの45  
昨日まで相性良かったボブ・デイラン  
相性は抜群なんだゴリラとは  
骨相がいいから決めましただなんて  
つるバラがからむ結婚相談所  
相方となって丸ごと守備範囲  
相談の紙飛行機は不時着す  
さすっているうちに変わってきた手相  
シャングリラまで相乗りしてもいいですか  
真相はブルーシートの下にある  
さあ音符相談せずに跳ねてみて  
真相はカマキリの眼が語ります  
真相は小さく畳み裏返し  
応相談メタセコイアに打ち明ける  
お客様相談室に居る案山子  
百面相で一本橋を渡り切る  
人相はうなぎの上に似てました

青森県 小野五郎  
大阪府 峯島 妙  
秋田県 一 帆  
埼玉県 山田こいし  
大阪府 浅井ゆづ  
秋田県 赤石ゆう  
青森県 にじの真美  
岡山県 藤井智史  
滋賀県 北村幸子  
青森県 渡邊こあき  
愛知県 安藤なみ  
千葉県 尾崎良仁  
青森県 高木まあこ  
静岡県 由 利 子  
大阪府 川田由紀子  
埼玉県 山田こいし  
青森県 吉見恵子  
大阪府 小林康浩

相性は最悪だけど好きだなあ  
もう鶴の相談は聞かないだろう  
相席の金剛力士よく笑う

「紙相撲 最強 作り方」

いくぜ

相談というより玉蜀黍のひげ  
とんかつソースこぼれたみたいなお寝相やな  
相談をすれば卵が孵るかも  
勝てないわ相手はホタルなんだもの  
相棒の耳にはタコが棲んでいる

青森県 三浦蒼鬼  
兵庫県 n e s  
大阪府 川田由紀子  
宮城県 雨月茄子春  
大阪府 宮井いずみ  
滋賀県 木下香苗  
大阪府 笠嶋恵美子  
秋田県 佐藤春子  
秋田県 妹尾 凜

【秀逸】

ガラガラポンたちと相合い傘で行く  
マチュピチュになんて相応しくちびる  
海辺まですべつていつた相撲取り  
髪の毛刈りたての人に相談しょ  
ミウガでもショウガでもない相手役

青森県 高瀬霜石  
兵庫県 八上 桐子  
京都府 江口ちかる  
大阪府 雨森茂喜  
青森県 笹田かなえ

【特選】

さ迷ってアリスは相撲部屋にいる

東京都 飯島章友

【選評】

今回の選は今までになく難しかったように思う。  
《勝てないわ相手はホタルなんだもの》に最後まで悩んだ。はじめは秀逸にとつていたがどうしても《じゃんけん》で負けて虫に生まれたの 池田澄子》が気になる。パロディとも本歌取りともとれるが、これをどのように受けとめたいのか迷った。結果 秀逸を外して佳作に入れた。採らないという選択があつたのに、そして「勝てないわ」には「じゃんけん」が透けて見えたのに、ホタルの短い生命の輝きに勝てないとも言っているような気がした。ついホタルという存在に負け

てしまった。  
一方、《さ迷ってアリスは相撲部屋にいる》の大胆さに驚いた。児童文学で有名な『不思議の国のアリス』を下敷きに、穴に落ちたアリスが相撲部屋に辿り着くという発想は、題詠だから出会つたのだと思う。ともすると、題詠は雑詠より低く見られる傾向があるが、この作品は題詠の瞬発力を生かしていると感じた。アリスは相撲部屋でどうするのだろうか？  
むくむくと大きくなって相撲を取るのか、ちゃんこ鍋を食べるのか、相撲力士にどんなだじゃれをふっかけるのか、わくわくさせられ、続きを読まされているようだった。

秀逸1のミウガでもショウガでもない相手役とは何だろう、他の葉味を唱えられるかぎり言ってみたが、結論はでなかった。作者にも結論は出ていないのではなかろうか。まるでクイズの問題のような作品である。  
秀逸2のいかにもさつぱりとした清々しい人に相談したらどうにかなるかもしれない。  
秀逸3は相撲取りの巨体では走つていくより滑つていった方が早い。そしてどんな巨体でも海はぷつかりと浮かばせてくれる。ぷつかりと浮いた様にユーモアがある。

(続きはウェブサイト)





みなと 圭伍選  
愛媛県・「川柳スパイラル」同人

【佳作】

相棒は猫で宇宙を共有す  
髪は毛刈りたての人に相談しよ  
トボロジの人間ですばくも  
モザイクの友人Kと相席に  
ゴミ箱も花もなかった相談室  
かたどったように鏡に父の相  
核心は東照宮のサルサダンス  
色相環 黄色にすわる人の負け  
太平洋に相槌打ってから沁みる  
あいづちと雲母かさなり友割れる  
相似だねわたしの疼きあなたの拍手  
赤ちゃんと手相に湧いてくる寒気  
わなわなと手相に湧いてくる寒気  
ハトのいる景色に埋めてみる手相  
地獄変相すみっこにカフエテラス  
「お相手は泰子でした」と秋に言う  
ホルマリン漬けの心臓にも寝相

青森県 大黒谷サチエ  
大阪府 雨森茂喜  
佐賀県 嵯峨山登  
高知県 小野善江  
大阪府 浅井ゆづ  
佐賀県 嵯峨山登  
富山県 金瀬達雄  
和歌山県 桜庭紀子  
大阪府 小原由佳  
和歌山県 桜庭紀子  
神奈川県 小野寺里穂  
大阪府 たけうちさな  
愛知県 青砥和子  
静岡県 米山明日歌  
青森県 小野五郎  
秋田県 斎藤泰子  
徳島県 徳長 怜

キラキラとはしゃいだ後の相関図  
ドアノブの話し相手になりすます  
海辺まですべつていつた相撲取り  
相槌の向日葵 溺死する樹海  
相棒は夕焼け小焼ラフランス  
くちびるも林檎の花に果食われて  
相席のそば屋にマグリットのポスター  
手相からはみ出た線を譲りたい  
真相はカマキリの眼が語ります  
とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな  
この秋に可愛い手相始めます  
相傘の胸の鼓動と雨音と  
相手からわからないよう積雪す  
相談というより玉蜀黍のひげ  
相席の雪とふるさとのほなし  
大統領の相手していて日が暮れる  
転げ落ちる石の腫を見てしまう  
相棒に浮いてくるきれいな木目

奈良県 ひとり 静  
大阪府 雨森茂喜  
京都府 江口ちかる  
岡山県 藤井智史  
秋田県 一 帆  
兵庫県 n e s  
滋賀県 木下香苗  
大阪府 小原由佳  
青森県 高木まあこ  
滋賀県 木下香苗  
青森県 須藤しのすけ  
千葉県 亥の 一  
東京都 暮田真名  
大阪府 宮井いずみ  
秋田県 赤石ゆう  
青森県 小野五郎  
富山県 金瀬達雄  
北海道 宇佐美慎一

相槌が続く言葉は浮き上がる  
メッキ剥ぐように相槌打っている  
人相はうなぎの上に似てました  
相づちが煮崩れてゆく熱帯夜  
おれ空き地報・連・相のやけのはら  
ふたつあるロールパンナの帰る家  
手相には雨の匂いの線を引く  
ねじ穴に相応しいムンクの叫び  
相・愛・哀 やがて空気になるつもり

福岡県 真羽貴子  
神奈川県 相原あやめ  
大阪府 小林康浩  
静岡県 米山明日歌  
三重県 西脇祥貴  
埼玉県 鈴木 雀  
秋田県 妹尾 凜  
兵庫県 篠井加代子  
青森県 三浦蒼鬼

【秀逸】  
もう鶴の相談は聞かないだろう  
マチュピチュになんて相応しくちびる  
ころなし右手の手相うすくなり  
宣伝相に小松菜のゲップする  
仕方なくイヤホンを分け合う白衣

兵庫県 n e s  
兵庫県 八上 桐子  
埼玉県 野邊富優葉  
長野県 西沢葉火  
埼玉県 鈴木 雀  
埼玉県 藤田めぐみ

【選評】

題のせいなのかどうなのか、古臭い方向  
にいたり抽象的になったりで、魅力的に  
感じる句が少なかった。漢字の一字題で句  
作するには、①その字が入っている語を選  
ぶ、あるいは、その字から湧くイメージを  
できるだけ具体的にする過程があり、その  
後で、②句作に入る、という二段階が必要  
だが、一段階目で終わってしまっている  
句、というか句以前の言葉が多かった。そ  
のハードルがちゃんと越えられた句を選べ  
ていたら幸いである。

秀逸1「仕方なくイヤホンを分け合う

白衣」は写真句として読んだ。「イヤホン」  
が生み出す距離感と「白衣」が指定する特  
定のコンテクストに、具体的な状況が分か  
らないながら、今の労働現場のリアリティ  
が表れている。

特選「骨格をあわせてむらさきの絵の具」  
には、抽象的ではなく、具象画より実体や  
現実感を与える抽象画、画家の名前をあげ  
るとアンフォルメルやアール・ブリュット  
の先導者であるデュビュッフェの絵画に近  
い印象を受けた。句の言葉に沿って読み  
直すと、「骨格をあわせて」は二人（以上）  
の人物が互いの輪郭が溶け合い、骨と骨が

触れ合い、絡み合うまで一体になった状態  
だと読みたい。そこから出てくるのが「む  
らさきの絵の具」だという。紫は美しいが  
汎用性はない色だろう。「絵の具」という  
何かを表現するための道具でありながら、  
その色のかたまりでしかないまま残りそう  
だ。性的なものにも感情的なものにも簡単  
に要約されない関係のありようをこの句は  
留めていると思う。「相」の字は使われて  
いないが、この字がもつ極相を表した句と  
して特選とした。

（本文はウェブサイトで）



しばおか  
芝岡かんえもん選  
神奈川県・第29回杉野十佐一賞受賞者

【佳作】

相愛も代わりばんこの鬼ごっこ  
おれ空き地報・連・相のやけのはら  
素晴らしい相棒だよね酢味噌和え  
相打ちでござると言って蚊は果てた  
つるバラがからむ結婚相談所  
相性のいいカラスとの二人旅  
相貌は歴史教科書によく溶ける  
ミョウガでもシヨウガでもない相手役  
諦念とやらを相模湖に浸そう  
相談に人か鏡かAIか  
さすっているうちに変わつてきた手相  
「お相手は泰子でした」と秋に言う  
分相応これでよかよきなこ餅  
核心は東照宮のサルサダンス  
手相には雨の匂いの線を引く  
相似形ばかり輪ゴムで留めておく  
相槌が続く言葉は浮き上がる

秋田県	佐渡真紀子
三重県	西脇祥貴
静岡県	由利子
東京都	飯島章友
秋田県	赤石ゆう
青森県	渡邊こあき
宮崎県	雨月茄子春
青森県	笹田かなえ
北海道	四ツ屋いずみ
岐阜県	早川柚香
滋賀県	北村幸子
秋田県	斎藤泰子
愛知県	安井紀代子
富山県	金瀬達雄
秋田県	妹尾凜
大阪府	高杉力
福岡県	真羽貴子

相似形のような迷いのような まる  
相合傘をこっそり抜ける晴れ女  
相方のハンマールロックが癖になる  
あみだ籤ええ加減さの相関図  
半個体だよねゼリーも宰相も  
真相はカマキリの眼が語ります  
手相には内緒にしていることがある  
分相応なんぞいなして下手投げ  
また負けて相も変らぬヘソの胡麻  
ねじ穴に相応しいムンクの叫び  
死に面の百面相の暇潰し  
太平洋に相槌打つてから沁みる  
相棒かと問われて逃げる僕の影  
相方となつて丸ごと守備範囲  
連弾の相手にラスボスを指名  
メッキ剥ぐように相槌打っている  
相席のそば屋にマグリットのポスター  
「相違ございません」と肩口の燦り

青森県	守田啓子
大阪府	岸井ふさゑ
青森県	夏草ふぶき
兵庫県	川西則子
高知県	小野善江
青森県	高木まゐこ
青森県	原口健二
滋賀県	熊谷冬鼓
兵庫県	篠井加代子
三重県	西脇祥貴
大阪府	小原由佳
青森県	坂本清乃
青森県	にじの真美
大阪府	高杉力
神奈川県	相原あやめ
滋賀県	木下香苗
大阪府	小川佳恵

金継ぎしてざわめく老いの相聞歌  
地獄変相すみっこにカフエテラス  
相生の松にも表札が2枚  
半生は勝ちつ放しの泣き相撲  
相対性理論がかつた赤い糸  
場合によらず相変わらずの水魚一尾  
声の相手に青鳶をかさねやむ  
人相の余計なことを言うホクロ  
さあ音符相談せずに跳ねてみて

大阪府	岸井ふさゑ
青森県	小野五郎
大阪府	笠嶋恵美子
青森県	滋野さち
愛知県	猫田千恵子
鳥取県	斉尾くにこ
神奈川県	花島照子
青森県	戎踊兵
千葉県	尾崎良仁

【秀逸】

とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな  
相談というより玉蜀黍のひげ  
応相談メタセコイアに打ち明ける  
ホルマリン漬けの心臓にも寝相  
百面相で一本橋を渡り切る

滋賀県	木下香苗
大阪府	宮井いづみ
大阪府	川田由紀子
徳島県	徳長 怜
青森県	吉見恵子
秋田県	佐藤春子

【特選】

勝てないわ相手はホタルなんだもの

【選評】

〈秀5〉とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな  
とんかつソースのこぼれと寝相の見事な  
マッチング。そして自分の寝相を思いかえ  
してみれば、思わず納得してしまった。

〈秀4〉相談というより玉蜀黍のひげ

玉蜀黍のひげは女性そのもの。ヒゲはの  
びていきオシベから花粉を受けて受精する  
とのこと。相談はそのうち変な方向になり  
がち。狙っているのか狙われているのか。  
玉蜀黍のひげにやられた。

〈秀3〉応相談メタセコイアに打ち明ける

生きている化石と呼ばれているメタセコ  
イア。長く生きて大きな木は、悩みを何で  
も聴いてくれそう。メタセコイアを見つけ  
たところに拍手。

〈秀2〉ホルマリン漬けの心臓にも寝相

心臓と寝相の組み合わせ。しかもホルマ  
リン漬け。この発想は途方もなく笑える。  
ありえない話したが、絵が浮かんでしまっ  
た。頭の柔らかさに脱帽。

〈秀1〉百面相で一本橋を渡り切る

渡り切るが心に刺さった。そうだよ、  
百面相じゃなきゃ世の中渡りきれません。  
澆刺とした決意を感じさせてくれた。

〈特選〉勝てないわ相手はホタルなんだもの

口語体の句はわたしの好み。浅そうで、  
もしかしたら深いと思わせてくれる所が好  
きだ。この句の、ホタルを勝てない相手と  
したところに惹かれた。ホタルは自力で発  
光する生き物。弱々しい光だがニンゲンを  
癒してくれる。もしそんな人がいたら、受  
け入れてしまいたい。でも決して愛しては  
いけない。作者の悶々とした心模様が伝わる。



Sin選  
青森県・おかしようき川柳社

【佳作】

骨相がいいから決めましただなんて  
スナックに首相候補が多過ぎる  
半個体だよねゼリーも宰相も  
仕方なくイヤホンを分け合う白衣  
あみだ籤ええ加減さの相関図  
とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな  
ミョウガでもシヨウガでもない相手役  
境内のあ・うんのうんが炎上中  
真相を樹海付近で知らされる  
相席の雪とふるさとのほなし  
相席の金剛力士よく笑う  
相談というより玉蜀黍のひげ  
つるバラがからむ結婚相談所  
人相はうなぎの上に似てました  
マチユピチュになんて相応しいくちびる  
相貌は歴史教科書によく溶ける  
手相からはみ出た線を譲りたい

大阪府 浅井ゆず  
青森県 須藤しんのすけ  
高知県 小野 善江  
埼玉県 鈴木 雀  
兵庫県 川西則子  
滋賀県 木下香苗  
青森県 笹田かなえ  
秋田県 佐藤春子  
三重県 竹尾佳代子  
秋田県 赤石ゆう  
大阪府 川田由紀子  
大阪府 宮井いずみ  
秋田県 赤石ゆう  
大阪府 小林康浩  
兵庫県 八上桐子  
富山県 雨月茄子春  
大阪府 小原由佳

ドアノブの話し相手になりますます  
相似形のような迷いのような まる  
———・——— そこに嘘がある  
モザイクの友人Kと相席に  
ガラガラポンたちと相合い傘で行く  
ふたつあるロールパンナの帰る家  
ホルマリン漬けの心臓にも寝相  
勝てないわ相手はホタルなんだもの  
相槌のやたら上手な窓の月  
骨格をあわせてむらさきの絵の具  
蟬谷に貼りついてる相がある  
生者死者相入れ替る西日暮里  
死に面の百面相の暇潰し  
トポロジ的に人間ですばくも  
驚掴みすると手相が邪魔をする  
デモをする相性がいい蟻の尻  
核心は東照宮のサルサダンス  
家中を軋ませ知らすログアウト

大阪府 雨森茂喜  
青森県 守田啓子  
大阪府 兵頭全郎  
高知県 小野 善江  
青森県 高瀬霜石  
埼玉県 鈴木 雀  
徳島県 徳長 怜  
秋田県 佐藤春子  
青森県 井上健蔵  
埼玉県 藤田めぐみ  
青森県 熊谷冬鼓  
熊本県 いわさき楊子  
三重県 西脇祥貴  
佐賀県 嵯峨山登  
三重県 竹尾佳代子  
青森県 戎 踊兵  
富山県 金瀬達雄  
福岡県 もりともみち

ねじ穴に相応しいムンクの叫び  
人相の余計なことを言うホクロ  
さ迷ってアリスは相撲部屋にいる  
諦念とやらを相模湖に浸そう  
青満たしあつてボクらは相似形  
相手からわからないよう積雪す  
両端の哀が等しいから相似  
手相には雨の匂いの線を引く  
この秋に可愛い手相始めます

兵庫県 後井加代子  
青森県 戎 踊兵  
東京都 飯島章友  
北海道 四ツ屋いずみ  
徳島県 徳長 怜  
東京都 暮田真名  
福岡県 もりともみち  
秋田県 妹尾 凜  
青森県 須藤しんのすけ

【秀逸】  
昨日まで相性良かったボブ・デイルン  
ゴミ箱も花もなかった相談室  
ハトのいる景色に埋めてみる手相  
手相には内緒にしていることがある  
色相環 黄色にすわる人の負け

秋田県 一 帆  
大阪府 浅井ゆず  
静岡県 米山明日歌  
青森県 原口健二  
和歌山県 桜庭紀子  
大阪府 たけうちさな

【選評】

特選 森ですかいえ相席なんですよ

私は普段からゴミの分別をしつかりとし、車はハイブリッド車に乗り、買い物へはエコバッグを持っていく。環境への配慮はしているほうだと自負しているのだが、この特選句を読み通り過ぎた瞬間、自分の中に違和感で目が止まってしまった。

(森が相席だとか?)

言われてみれば、至極真つ当なことを言っている。森は人間の所有物ではない。ただ、どこかで私は無意識に(相席は嫌だ)と思っている。作者の意図がどうかはわか

らないが、最後の「なんですよ」と不快感を露わにするところが人間の傲慢さ、身勝手さを提示し、上五の問いと答えを敢えて噛み合わない組み合わせにすることで、さらに人間の自分勝手さにブーイングをかけている。石川啄木の短歌「人と言う人の心に一人ずつ囚人がいて嘆く悲しさ」のように、作者の「囚人」部分と、私の「囚人」部分が共鳴した作品だった。

秀逸 色相環 黄色にすわる人の負け  
色相環を椅子取りゲームのように見立て、黄色の部分に座った人が負けという。

まるで、「カイジ」や「イカゲーム」のようなサバイバルゲームを想起させる。そして、そのゲームの主権者は「黄色」に座る人が負けるという設定にしている。なぜ、主権者は「黄色」を負けにしたのだろう。あらゆる色がある色相環で「黄色」に座るような陽キャを心から憎んでいるとか、「黄色」の色が表す「幸福」のようなものを憎んでいるのか。主人公になったとして、自分ならどの色に座るだろうか。頭の中で架空の物語がどんどん進んでいく。出来れば、攻略法を見つけ出したい。

(本文はウェブサイト)



2/28 〇切

瀧村小奈生 (愛知県)

むさし (青森県)

特選の方に青森県特産品を贈呈。

計  
122  
名

## 第 30 回 杉野十佐一賞 22



## 無人駅抄

# カンテラ

むさし

あけましておめでとうございます。  
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年の川柳忘年会で、「川柳人狼」というゲームをやりました。

参加者に「むさし風」の句を1句ずつ作ってもらい、わたしも1句作り、その全作品をホワイトボードに書き出し、中からわたしの句を探そうというゲームで、なかなか愉快でした。

それでは、カンテラに明かりを点しましょう。

### A 群

人も熊も採ってくれない柿撓わ  
のみこんだ言い訳を吐く秋の空  
ぼんやりと鷺が見ている鴨の群れ  
コピペが出来ない友達ランク表  
歯ブラシの横に置いてる自己暗示  
アジサイの最後の赤が滲む雪  
言ったもん勝ちだと群れる寒すずめ  
海鳴りの数だけ口説かれる予感  
イマジンの真ん中へんに作る首都  
ドからドへ景色変わるか飛んでみる

坂本清乃  
村上てる  
安藤なみ  
一帆  
亥の一  
戎 踊兵  
熊谷冬鼓  
須藤しんのすけ  
瀧尻善英  
辻井洋子

乾燥。ハセリの言い分も聞いてみる

土田雅子

こするから丸のまんまでいられない

夏草ふぶき

どこまでもふんばるよこしまなカラス

鳴海賢治

少しずつ壊れてもまだ活断層

三浦蒼鬼

三浦蒼鬼さんは、「活断層」だったのですか。「活断層」は『断層』のうち、最近の地質時代（特に数十万年前以降）に繰り返し活動し、将来も活動すると推定される断層のことをいう。』とウィキペディアにあります。日本にはおよそ2000箇所あるらしい。その中で、玄界灘から筑紫野市まで伸びる「警固断層」というのが日本一危険な断層だそうです。三浦断層は、どれくらい危険なのかな…。

### B 群

ボタンの掛け違い的な関係なの  
問い詰めてみたらマロニエだったのよ  
半世紀ことばの海の人魚だったわ  
エレベーター上りつめれば星の駅

田中 薫  
葉 閑女  
吉田州花  
吉見恵子

独り酒芒の陰に月が出る

奥田悦生

不意にふりむかれ浮足立つ昨日

きさらぎ彼句吾

なるようにならないようにおまじない

まみどり

わたくしの肩甲骨を知りませんか

守田啓子

沈黙の雪に吐息をかけてみる

柳本恵子

岬まで何を忘れに來たのだから

米山明日歌

米山明日歌さん、「岬」って『みさき【岬・崎】（ミは接頭辞）海または湖に突き出した陸地のはし。さき。』（広辞苑第七版）ですよ。広辞苑を引くまで「岬」は海にあるものだとかばかり思っていました。句の「岬」は海かな？湖かな？十和田湖には「岬」がありそうですが、調べたらありませんでした。ということは、この句の「岬」は十和田湖ではない。十和田湖って半島が2つもあるんだけど（汗汗）。にしても、「岬」が何かを忘れに行くところというのは発見ですね。

### C 群

いま風になつて 触って触って

尾崎良仁

漏斗状荒野から抜けない左足  
妄想の自由に隠れ棲んでいる  
がしがしゃとアルミホイル化する左脳

小野五郎  
芝岡かんえもん  
峯島 妙

尾崎良仁さん、蟹田町（現外ヶ浜町）という、おかじょうき川柳社が誕生した町で「風」の川柳を全国から募集したことがあったのをご存知でしょうか。10年くらいやったのかな？多い年だと1万句以上集まりましたのですが、尾崎さんのこの句のような作品は見たことがありません。この句、その時応募していれば句碑になっていたかもしれません（笑）

小野五郎さん、「漏斗状荒野」って何ですか？「漏斗」は、「ろうと」とも「じょうご」とも読むのですが、この句の場合どっちなんだろう。「漏斗」を広辞苑で調べると、最初に「上戸の意で、酒を吸い込むからという」とあって驚きました。「漏斗状荒野」は、もしかしたらそっち系の造語かな？そうやって読むとこの句はすぐに理解できるのですが、違うかも。

芝岡かんえもんさん、「妄想の自由」っていいフレー

ズですね。このフレーズをキーワードにグーグル検索したら「妄想の自由は憲法で保障されている」なんてありました。あれって、ホントですかね。にしてもいいところにお住まいですね。かんえもんさんって「妄想国大統領」という肩書きの名詞を持っていそうですね。因みに言うと、わたしは「素老人」という肩書きの名詞を持っています（笑）

峯島妙さん、「左脳」って『さーのう【左脳】大脳の左半分。言語的・分析的・逐次的情報処理に関わるとされる。』（広辞苑第七版）ですよ。因みに反対側の「右脳」を調べたら『うーのう【右脳】大脳の右半分。空間的・音楽的認知に関わるとされる。』とありました。「左脳」が「アルミホイル化」するとどうなるんでしょう。こんな凄い句を作れるようになってしまふのでしょうか。ところで、どうすれば「アルミホイル化」できるのかな…。

おかじょうき川柳社会員雑誌

# 無人駅

★無人駅12月月間賞

音の絵の中で息切れしてしまう

葉 閑女

亥の一【いのいち・青森県青森市】

梟の鳴かない夜更け 飴を囓む  
イチオシのランチいつの間に外米に  
歯ブラシの横に置いてる自己暗示  
絹ごしの角を崩さず反原発  
バケツもスルメも亡夫のままの味

先月号の  
お気に入り

戎 踊兵【えびすようへい・青森県外ヶ浜町】

陽が昇る後ろめたさに架かる虹  
千切れ雲集まつて来る朝ぼらけ  
土地勘は無いさ海辺の親子熊  
ひこばえが枯れてやつぱり冬が来る  
アジサイの最後の赤が滲む雪

先月号の  
お気に入り

拾ってはいけないものをまた拾う まきこ  
例のハンカチ 美人の下着 一万円札、ああ、尊厳が

奥田 悦生【おくだえつお・三重県伊勢市】

六十兆の細胞達に生かされる  
肋骨のあいだに君が入り込む  
独り酒芒の陰に月が出る  
寂寞のなかにポツンと夕間暮れ  
内蔵の欠片見つける内視鏡

先月号の  
お気に入り

尾崎良仁【おざきりょうじん・千葉県船橋市】

いま風になつて 触つて触つて  
絡めた舌を噛み切れるかどうかだ  
革命の度におねしよをしてしまふ  
伸びしろを切つてしまった床屋さん  
僕たちの交尾とんぼが見ているよ

先月号の  
お気に入り

小野五郎【おのごろう・青森県青森市】

夜の森彷徨つてゐる鳩時計  
漏斗状荒野から抜けない左足  
一晩中のしかかつてるグノシエンヌ  
鎖骨からストーンヘンジが落ちてくる  
箱詰めの白夜が来るのを待っている

先月号の  
お気に入り

熊谷冬鼓【くまがいたうこ・青森県青森市】

真夜中の泡立つ電話冬の雷  
呆氣ないってこつちで言ってるだけだから  
又聞きの又聞き 始まりはシルク  
寄りかかるゆるゆる捻子の椅子だけど  
言つたもん勝ちだと群れる寒すずめ

先月号の  
お気に入り

渡された石捨てようか磨こうか 斎藤泰子  
先ずは磨くかな？きつと捨てられないから。

きさらぎ彼句吾【きさらぎあくあ・青森県弘前市】

昨日だからってボタンと閉じないで  
不意にふりむかれ浮足立つ昨日  
欠け落ちた方の月から 沸沸沸  
ウザがられる卵の殻だった欠片  
埃かぶつて黄昏れてるさ死語だもの

先月号の  
お気に入り

ソプラノで聴かせてあげる負け惜しみ まみどり  
つい力んじやうから言葉もシャープしちゃって、で負け  
惜しみだとバレバレ(笑)

小松憲一【こまつけんいち・茨城県常陸大宮市】

何処へ棲む賽を振るほどある古家  
転居先皮膚科と歯医者決め手です  
いちまいの mirai 愉しむ日捲りと  
きこえないしあわせもあるこの御時世  
しあわせな老衰呆けを疑わず

先月号の  
お気に入り

ビニールで二重に包んで捨てた過去 亥の一  
燃えるゴミの日ですか。私オギャーから延々と生き恥引  
き摺って曝してるのに。



斎藤泰子【さいとうたいこ・秋田県大館市】

夢なんか持つてしまった生命線  
溜息をつくのは秋のこのあたり  
人込みのひとりとしての息を継ぐ  
平凡な生い立ちなりの秋日和  
しずしずと薄暮に消えてゆくつもり

先月号の  
お気に入り

凸凹の無い列なんて ああしんど 高木まあこ  
凸にならって爪先立ちしてるのは無理！しんど過ぎます。

坂本清乃【さかもときよの・青森県蓬田村】

洗濯機回してからの焼き魚  
不器用だが負けていらね牛蒡引く  
取り止めはボタン一個のせいにする  
人も熊も採ってくれない柿搦わ  
鍋の焦げくしゃみ三回金東子

先月号の  
お気に入り

嵯峨山登【さがやまと・佐賀県大和町】

裏庭にご苦労さまと埋めた靴  
葛藤のジャン・バルジャンに挿す葉  
心臓の鼓動父の星の鼓動  
しんしんと声なき声のつもる果て  
あしあとをのこすかたむりのように

先月号の  
お気に入り

本当を責巻きに嘘を遠巻きに 峯島 妙  
諸諺に満ちた対句だと思いました。

笹田隆志【ささだたかし・青森県青森市】

原発は停めませんよ事故起こすまで  
信じなさいあなたの妻の世迷言  
半分は死しんでいますがほかは元気です  
サクラダファミリアはまだヘルペス親子井  
情けない男だ蜂に刺されて泣くなんて

先月号の  
お気に入り

旨味出汁ワタシをほんの少しどろぞ 田中 薫  
いつも旨味出汁どうもありがとございます。

芝岡かんえもん【しばおかかんえもん・神奈川県横浜市】

折り鶴は心の瓦礫 見ては泣き  
一心を賭す 渋いオンナを甘くする  
昔々に青筋たてた昭和なり  
妄想の自由に隠れ棲んでる  
降参の僕のゴジラが泣き止まぬ

先月号の  
お気に入り

句が浮かぶ幽体離脱するように 村井規子  
幽体離脱に惹かれました。まさにその通りですね。

城後朱美【じょうあけみ・福岡県八女市】

施設入所決まっから姑のこと  
一人暮らし卒寿の母をリスペクト  
置き去りにしてきた姑に詫びている  
姑の世話してきた妹に感謝  
今姑に私ができることをする

先月号の  
お気に入り

テキストで下品で困ったひとが好き 須藤しんのすけ  
ほおっておけないタイプですね

Sin【しん・青森県外ヶ浜町】

雨 りらら さつき塗りつぶしたはずの  
ささくれは「正義」のフォルダに振り分ける  
ためらいの余震で出した舌のこと  
爆弾にお困りのそこのあなた  
アケマシテボクラハミンナイキテイル

先月号の  
お気に入り

全身に満月散って眠れない 四ツ屋いずみ  
大変そうですね（笑）

須藤しんのすけ【すとうしんのすけ・青森県弘前市】

海馬から直接届くLINEスタンプ  
三日月の骨はきれいに取っておく  
最高のラトスを準備いたします  
海鳴りの数だけ口説かれる予感  
そう言われても明日はキャバクラ定休日

先月号の  
お気に入り

追悼の酒に砂糖を入れている 安藤なみ  
酒飲みだから甘い物苦手って人いるけど、酒飲みにも甘党はい  
る。自分の言動に酔っただけで死んでも甘党は甘党なのだ。



瀧尻善英【たきじりよしひで・青森県八戸市】

コーランも聖書も読んで明日のパン  
真っ直ぐに進むばかりじゃつまらない  
床の間に見つけた僕の小宇宙  
イマジンの真ん中へんに作る首都  
騙し絵の中でもがいた甘い蜜

先月号の  
お気に入り

さよならは笑い飛ばして暮れてゆく まきこ  
何でも笑い飛ばして生きていけば明るく楽しい人生にな  
りそう…。

田中 薫【たなかかおる・青森県弘前市】

ボタンの掛け違い的な関係なの  
日も暮れた理不尽を削ぎ落としましょ  
五十から始まるサイン見逃して  
ヒイナレが近づく頃ヒトとなる  
マイナバーそのときのあのときの顔顔

先月号の  
お気に入り

葬列が海になるまで見届ける 守田啓三  
お時間が掛かります。優しい句ですね。

辻井洋子【つじいようこ・青森県青森市】

ドからドへ景色変わるか飛んでみる  
わたしの芯出て行つたきり戻らない  
スーパームーン 開脚前転できた頃  
煌めいた私を誰か知らないか  
笛吹くか太鼓叩くか下山する

先月号の  
お気に入り

拾ってはいけないものをまた拾う まきこ  
爆発するかも。怖い、怖い！

土田雅子【つちだまさこ・青森県青森市】

びつくり病の家族が二人居る  
菜箸がいいところ取りをしてくれる  
断捨離の捨てては拾う昭和の子  
乾燥パセリの言い分も聞いてみる  
まどろっこしいドラマだったね 月光

先月号の  
お気に入り

夏草ふぶき【なつくさふぶき・青森県青森市】

こするから丸のまんまでいられない  
だれかしらいるからそこにいくのです  
幸せのハードル下げてケンケンパ  
本籍の虫食い穴から母の声  
舌打ちをすると削られるいのち

先月号の  
お気に入り

傷つかず傷つけもせず日が暮れる 斎藤泰子  
毎日こつであつてほしいと願っています

鳴海賢治【なるみけんじ・青森県つがる市】

ころんでもおきるいろいろありました  
頂きはまだかティッシュペーパーまだか  
ほほたく枯木に花をさかそうか  
シャクヤクとボタン握手をいたします  
どこまでもふんばるよこしまなカラス

先月号の  
お気に入り

レモンらしくなってきたね ごめん きささぎ彼句吾  
何故か、瞬発力を感じました。

ね s【ねす・兵庫県神戸市】

逢うたびに青い遺跡が増えてゆく  
重曹で洗う四角い外来語  
回しがけしても噛われたままで  
だらしなない鯛の刺身を指名せよ  
土星の輪被せる足音のゆくえ

先月号の  
お気に入り

ひらがなの舌で丸める泥団子 三浦蒼鬼  
泥団子作りに唾液を使うとは聞きますが、こつ書くと本当に舌  
で丸めているみたい。ひらがなの舌が何と言っても面白いです。

舟木小柳【ふなぎこりゅう・青森県青森市】

早々に免許返納孫ほめる  
子の寝顔禁煙パッチよりも効く  
クラス会名札を見ても記憶無し  
駅弁の蓋も開けぬ新幹線  
小兵力士八艘飛びで店開き

先月号の  
お気に入り

ヘイヘイヘイ私の後ろついてきて まきこ  
はい！ついて行きます。

まぎこ【まきこ・青森県青森市】

本題は休んでいます首洗う  
わたくしの真ん中辺の猜疑心  
保冷剤ならあります何に使います  
増やすなら私は居なくなりますよ  
保険掛けますもちろんあなただけです

先月号の  
お気に入り

まみどり【まみどり・青森県黒石市】

遠回り思い出ばなしするための  
あの頃の一途はきつと侵略者  
戻れないでこぼこ道の真ん中で  
どなたとも一致のしない好き嫌い  
なるようにならないようにおまじない

先月号の  
お気に入り

三浦蒼鬼【みうらそうき・青森県黒石市】

付加価値の範囲で鯉呼吸をする  
運命の日へ少しづつ蓋が開く  
限界に挑戦をするシャボン玉  
じゃんけんに勝ったら青い空になる  
少しづつ壊れてもまだ活断層

先月号の  
お気に入り

峯島 妙【みねしまたえ・大阪府大阪市】

好きなこと全部盛りしてクリスマス  
栗最中を二つ晴れの途中下車  
がしやがしやとアルミホイル化する左脳  
「好きだから」のだからって何よ ずるい  
いつだって給水ポイントはあなた

先月号の  
お気に入り

正解が動かぬように寝押しする 辻井洋子  
「寝押し」が懐かしく新鮮。制服のスカートの思い出です。

宮井いずみ【みやいいずみ・大阪府大阪市】

老人と老猫がいて今日は晴れ  
足の彎る朝はちぎり絵羅生門  
壁紙になりますます豚の貯金箱  
だがしかしレトロが流行る川凍る  
ぽかぽかとあばた蜜柑と老いた猫

先月号の  
お気に入り

ノアザミのノが邪魔をして飛べないの 守田啓子  
消しゴム貸してあげましょう

村井規子【むらいのりこ・青森県大鰐町】

お粥って何とでも合う天才ね  
今一度融ける雪だが滑りそう  
転倒で逝くなら句会の後がいい  
締切があとねえつとね忙しい  
考えてまた書いて消す脳のシミ

先月号の  
お気に入り

村上あつこ【むらかみあつこ・青森県青森市】

この場面どう切り抜けるか崖っぷち  
失言を取り繕って墓穴掘る  
建付けが悪くなってる股関節  
次々と拡散してく痛いところ  
アーバンベア山から下りてスーパへ

先月号の  
お気に入り

ビニールで2重に包んで捨てた過去 亥の一  
二重に包んだんですね漏れないように！

村上てる【むらかみてる・青森県青森市】

くやしさを忘れてしまう秋の空  
キラキラと星私は冬銀河  
のみこんだ言い訳を吐く秋の空  
人間味のレシビは料理の本にない  
挿し木してつく木つかぬ木春の雨

先月号の  
お気に入り

守田啓子【もりたけいこ・青森県三沢市】

渋柿の深いため息聞いちまう  
わたくしの肩甲骨を知りませんか  
市役所で相談してるツキノワグマ  
いちまいの手といまいちの夕やけと  
ぴかぴかに鈍感力を磨いてる

先月号の  
お気に入り

ブルーインパルスینگする五線譜 峯島 妙  
青森ではホワイトインパルスが活躍中です。

柳本恵子【やなぎもとけいこ・奈良県奈良市】

眠らない夢をなだめて雪見酒  
もつともつと夢の途中でいいのよね  
キラキラからしんしん きつとさみしがり屋の雪  
いつかまた雪虫と一緒に伺います  
沈黙の雪に吐息をかけてみる

先月号の  
お気に入り

拾ってはいけないものをまた拾う まきこ  
「拾ってはいけないもの」いろいろ考えさせられました。

葉 閑女【ようかんによ・青森県青森市】

羊皮紙の中へ大望閉じ込める  
ファスナーを開ければ知らぬ実が二つ  
海賊の情婦あるいはヒメマリモ  
問い詰めてみたらマロニエだったのよ  
目が好きで煎餅を囓む音も好き

先月号の  
お気に入り

吉田州花【よしだしゅうか・青森県青森市】

半世紀ことばの海の人魚だったわ  
サプリメントの元気はすつぴんの朝で  
消えかかる指紋しあわせと引き換えに  
受け入れるもの受け入れて冬に棲む  
私流どこへ曲がっても立夏

先月号の  
お気に入り

少年を止めよ花野の花になる 金瀬達雄  
少年を止めるのは止めましょう

吉見恵子【よしみけいこ・青森県青森市】

エレベーター上りつめれば星の駅  
秋空に気球をひとつ描いて置く  
旅に出る 長針短針錆びついて  
碧眼も同じたこ焼き食べている  
不条理は本の数だけ星の数だけ

先月号の  
お気に入り

四ツ屋いずみ【よつやいずみ・北海道札幌市】

蕎麦すすする発信不足無視しても  
なつかしい言葉を残し羊去る  
ビーナスベルト染まる吉兆たり  
三日月の見えない部分を聖域とす  
流体のやつと行き着く喧騒な夜

先月号の  
お気に入り

お客様のなかに川柳作家様はいらっしゃいませんか 須藤しんのすけ  
「はい、私です」とは、なんだか恥ずかしくて言えませ  
ん(笑)

米山明日歌【よねやまあすか・静岡県長泉町】

幸福な王子がくれた柿の種  
次の音までに言わねばならぬ嘘  
岬まで何を忘れに來たのだろ  
迷信のとおり折れぬ冬の道  
わたくしをしまし忘れた秋の箱

先月号の  
お気に入り

この愛を続ける為の生臭さ 芝岡かんえもん  
最初は花の香りがした愛。生臭さもいいんじゃないです  
か。

渡邊こあき【わたなべこあき・青森県青森市】

収穫のときに伐られたりんごの木  
みかん豊作誰と食べよう神無月  
渋柿を甘くしている思いやり  
普段着になつてやさしいマスカット  
23回忌1日遅れのラフランス

先月号の  
お気に入り

つい、さやあてをしてしまう野菊です 鳴海賢治  
小さな諍いができる仲間がいる野菊がいいなあ。

# 川柳忘年会

おかじょうき川柳社 2025



12月6日(土) 14時～ ねぶたの家ワ・ラッセ1階 (青森市)

▼出席者 (22名)

小野五郎・きさらぎ彼句吾・熊谷冬鼓・栗橋くにお・小松憲一・坂本清乃・笹田隆志・佐藤雅秀・Sin・須藤しんのすけ・高木まあこ・田中薫・夏草ふぶき・野沢省悟・原口健二・まきこ・宮古中子・むさし・守田啓子・葉閑女・吉見恵子・渡邊こあき

先月号の  
お気に入り

拾ってはいけないものをまた拾う  
絶賛後悔中(笑) まきこ

先月号の  
お気に入り

冷や汗も地の塩になる室外機  
地の塩、、、懐かしい言葉です 亥の一

一帆【いちほ・秋田県秋田市】

流れでは天中殺の襷ぎ中  
六十五バイオリズムは雨女  
ご縁ある笑うところが同じ人  
古希になる清く正しく咲いてみる  
コピペが出来ない友達ランク表

安藤なみ【あんどなみ・愛知県瀬戸市】

種ありの柿が林檎のふりをする  
たんぽぽに落ちる紅葉のためらい  
ぼんやりと鷺が見ている鴨の群れ  
アナログと対決するランサムウェア  
胴上げを恐れる優勝の力士

むさし【むさし・青森県蓬田村】

父さんが写楽になると言っている  
人間よ空を綺麗に拭きましよう  
腹が減るのでじっとしているモアイ像  
死ぬことの前置だった70年  
もう少し人間でいるつもりです

AI・ChatGPT に聞いてみた

## 「2026年 午年の川柳作家への開運アドバイス」

2026年は「完成度を上げる」「整える」「説明を足す」、これらをやるほど運が逃げます。

代わりにやるべきは「違和感を残すこと」。

一句の中に「言い切っていない」「主語が曖昧」「感情が未回収」、この“未処理”が、2026年の開運ポイント。

(信じるか信じないかはあなた次第です(笑))



## 席題『限界』

青森県青森市 夏草ふぶき選

## 【佳作】

「限界」と熊の背中に書いてある  
飽きないの古いドラマに凝る男  
人を恋う虹だ真つすぐ立っている  
あと一人で顔認証終わります  
自分の赤に耐えかね散った曼珠沙華  
引き算をしつくしました骨の白  
ピコピコと化学変化をおこす村  
解剖の結果死因はガンバレです  
右肩に限界集落起ち上がる  
好きな人脂手なのようしよう  
お付き合いの限界そろりやつてきた  
AIが死んでみたいと言ってきた  
ブラックホール女の姿で現われる

野沢省悟  
葉 閑女  
守田啓子  
笹田隆志  
きさらぎ彼句吾  
きさらぎ彼句吾  
宮古中子  
佐藤雅秀  
む さ し  
高木まあこ  
ま き こ  
小野五郎  
小野五郎

泣いたのはback number聴いた夜  
過呼吸になってしまったヒラメ筋

須藤しんのすけ  
熊谷冬鼓  
む

もうだめだ心に草が生えて来た  
ウクライナの轍もきつと雪だろう  
唇が赤く点滅しはじめる

さ し  
熊谷冬鼓  
S i n

## 【特選】

辞職しますストッキングが破れました

佐藤雅秀



## 席題『限界』

青森県青森市 栗橋くにお選

## 【佳作】

ここまでかそう思いつつ走ってる  
支柱無し愛さゝえてる細い腕  
ピコピコと化学変化をおこす村  
「君死にたまふことなかれ」って言ったよね  
それぞれが違ってそれぞれの線  
あなたからあなたに変わる臨界点  
ブラックホール女の姿で現われる  
もうだめだ心に草が生えて来た  
ウクライナの轍もきつと雪だろう  
過呼吸になってしまったヒラメ筋  
地球つてモバイルバッテリーかもしれぬ  
自分の赤に耐えかね散った曼珠沙華  
引き算をしつくしました骨の白

小松憲一  
高木まあこ  
宮古中子  
須藤しんのすけ  
吉見恵子  
S i n  
小野五郎  
む さ し  
熊谷冬鼓  
熊谷冬鼓  
野沢省悟  
きさらぎ彼句吾  
きさらぎ彼句吾

あと一人で顔認証終わります  
好きな人脂手なのようしよう

笹田隆志  
高木まあこ

辞職しますストッキングが破れました  
AIが死んでみたいと言ってきた  
夕焼けが焦げているのよ気づいてよ

佐藤雅秀  
小野五郎  
夏草ふぶき

## 【特選】

人を恋う虹だ真つすぐ立っている

守田啓子



## 宿題『感』

青森県弘前市 きさらぎ彼句吾選

## 【佳作】

感嘆符いくつもつけて熊闘歩  
残される予感午後から雨になる  
りんごガブリ遠い昔の音だった  
情感を帯でぐるぐる巻きにする  
感情がもつれた夜のジャスミン茶  
フイーリング透けて見えたの碧い風  
淋しいと寒いのを述べなさい  
読経する残尿感が最後まで  
耳たぶに「羨ましい」を孕ませる  
柔らかな感触でしたその昔  
ついだが波の裏にも聞いてみる  
満月だ写楽の海に舟を出せ  
前頭葉のどこらあたりの蟻走感

葉 閑女  
守田啓子  
宮古中子  
高木まあこ  
吉見恵子  
高木まあこ  
熊谷冬鼓  
笹田隆志  
S i n  
原口健二  
坂本清乃  
むさし  
笹田隆志

## 【佳作】

離婚してくれたことには感謝です  
いつからか明日のことに無関心  
天気図が叫ぶ五感が震えだす  
りんごガブリ遠い昔の音だった  
いたいです泣いてもいいですか枯葉  
2回目の風疹そんな感受性  
モナリザの目じりに浮かぶ残尿感  
この辺で鈍感力を出さなくちゃ  
情感を帯でぐるぐる巻きにする  
冷たさの口移しました冬がくる  
生かされています痛み慣れながら  
感嘆符いくつもつけて熊闘歩  
残される予感午後から雨になる

まきこ  
渡邊こあき  
葉 閑女  
宮古中子  
田中 薫  
守田啓子  
むさし  
まきこ  
高木まあこ  
須藤しのすけ  
夏草ふぶき  
葉 閑女  
守田啓子

## 宿題『感』

青森県青森市 小野五郎選

一番出汁の気持で虹を描きなさい  
冷たさの口移しました冬がくる

熊谷冬鼓  
須藤しのすけ

## 【秀逸】

2回目の風疹そんな感受性  
ユダになる頃か恥骨が笑い出す  
モナリザの目じりに浮かぶ残尿感

守田啓子  
野沢省悟  
むさし

## 【特選】

「泣きたい」の影のほうから先に泣く

S i n

メイクの仕上げにはたく感嘆符  
「泣きたい」の影のほうから先に泣く

きさらぎ彼句吾  
S i n

## 【秀逸】

台湾ちよすな習近平の性感帯  
ついだが波の裏にも聞いてみる  
感応しませんか不適切の不に

栗橋くにお  
坂本清乃  
きさらぎ彼句吾

## 【特選】

満月だ写楽の海に舟を出せ

むさし



## 宿題『染』

青森県青森市 まきこ選

## 【佳作】

染まりたい染まりたくない染まつちゃう  
マチュピチュの空で背中を染めて来た  
あなた色に染まらないまま日が暮れる  
こんな日は染まって欲しい段々と  
味噌汁の味はとづくに妻のもの  
微笑してわたくし色に染めてゆく  
白髪を染める同期にかなわない  
染料に明日を混せて紡ぐ糸  
満州の夕陽で染めた日章旗  
雨に雪に人に流されています  
青江ミナ的茶髪で染めている昭和  
喜寿傘寿健康寿命という呪文  
点けているだけのテレビとする欠伸

高木まあこ  
むさし  
夏草ふぶき  
田中 薫  
原口健二  
葉 閑女  
原口健二  
高木まあこ  
栗橋くにお  
夏草ふぶき  
栗橋くにお  
熊谷冬鼓  
熊谷冬鼓  
熊谷冬鼓

赤い絲染めなおしてるお爺さん  
初雪の白さが染みる朝帰り  
【秀逸】

小野五郎  
渡邊こあき  
渡邊こあき

染めムラがあつていい味半生記  
五十年染めて染まってめおと色  
茜ぐも友の情けに染められて

渡邊こあき  
小松憲一  
吉見恵子

## 【特選】

柔らかい芯染まらぬ様に生きている

宮古中子



## 宿題『染』

青森県青森市 野沢省悟選

## 【佳作】

初雪の白さが染みる朝帰り  
赤い絲染めなおしてるお爺さん  
マチュピチュの空で背中を染めて来た  
老人を飼い馴らして歩道橋  
やまいだれに染まった壁を塗りつぶす  
染料に明日を混せて紡ぐ糸  
人間に馴染みすぎたよ吹雪だよ  
満州の夕陽で染めた日章旗  
闇色に私を染めて闇と踊る  
ネオンが染みついて螢にもどれない  
青江ミナ的茶髪で染めている昭和  
喪失感伝染します枕経  
藍瓶が月を見たいと言っている

渡邊こあき  
小野五郎  
むさし  
小野五郎  
葉 閑女  
高木まあこ  
守田啓子  
栗橋くにお  
佐藤雅秀  
きさらぎ彼句吾  
栗橋くにお  
守田啓子  
むさし

染めムラがあつていい味半生記  
味噌汁の味はとづくに妻のもの  
【秀逸】

渡邊こあき  
原口健二  
原口健二

点けているだけのテレビとする欠伸  
ささやかれつづけシミシミの大根  
青空をラッキョに染めてつまみ食い

熊谷冬鼓  
きさらぎ彼句吾  
笹田隆志

## 【特選】

喜寿傘寿健康寿命という呪文

熊谷冬鼓





# 川柳人狼

この中に狼（むさし）の句が一句あります。  
さて、皆さんはわかりますか？（笑）

- ① 罷も大統領もふんどししめなさい
- ② 泣かないで月のカケラをあげるから
- ③ 木の股から産まれ斬られ役になった
- ④ どんぶらこ僕の鬼籍簿日本海
- ⑤ 夜間頻尿によく効くモツ煮とジンライム
- ⑥ 鼻筋の通った言い訳はしない
- ⑦ ひとひらの雪見届けてちよつと泣く
- ⑧ ゴツホよ向日葵畑が燃えている
- ⑨ みんなおいで今年最後の満月だ
- ⑩ 鼻ピアスしたがっているモアイ像
- ⑪ バンカーの顔をしている蟻地獄
- ⑫ よそ見したモナリザ見たくないですか
- ⑬ 海の吐息がこの頃聞こえてこない
- ⑭ しやらくせい俺の満月くれてやる
- ⑮ 事故ですとメガネを替えた赤トンボ
- ⑯ 胃袋に落ちた契りを知らないか
- ⑰ 太陽のリズム騙したのは誰だ
- ⑱ チャレンジを続けているが芽が出ない
- ⑲ 戦争にゴツホのひまわり踏み込む
- ⑳ チョウザメの鱗を月に引っかける
- ㉑ 晩酌二合優しさ清さあふれさせ
- ㉒ たからくじ一等の楽天カード





# 十和田たてがみ川柳会十一月句会

○日時 令和7年11月15日(土) 午前10時から  
○会場 十和田労働福祉会館  
○参加者 木村奈生美・白山修治・瀧尻善英・福田芳記・村上昌子・高田幸柳  
○投句者 佐藤まさあき・城後朱美

## ■席題『気落ち』

村上 昌子 選

### 【平抜き】

気落ちせず反転狙うウクライナ  
得意から思わぬ穴で気落ちする  
自信句が採られなくても気落ちせず  
栄転の同期へ 俺だけが左遷  
片思い当人だけが気落ちする  
頑張った汗だ気落ちも悔いも無い  
気落ちした子供の肩にポンと手を  
乗り継いで来たのに終わっていた会議

### 【秀逸】

姿見を見れば ため息出てしまう

福田 芳記  
白山 修治  
福田 芳記  
瀧尻 善英  
福田 芳記  
木村奈生美  
高田 幸柳  
瀧尻 善英  
瀧尻 善英

左遷地の気落ち吸い込む春の空

木村奈生美

国民が不在の政治気落ちする

高田 幸柳

## ■席題『気落ち』

瀧尻 善英 選

### 【平抜き】

左遷地の気落ち吸い込む春の空  
「あなただけ」甘い言葉に待つ気落ち  
AIが声優になるがっかりだ  
気落ちした子供の肩にポンと手を  
雨マークてるてる坊主祈る子ら  
自信句が採られなくても気落ちせず  
片思い当人だけが気落ちする  
気落ちせず反転狙うウクライナ

### 【秀逸】

頑張った汗だ気落ちも悔いも無い  
国民が不在の政治気落ちする

木村奈生美  
高田 幸柳  
高田 幸柳

白山 修治

## ■宿題『亀裂』

高田 幸柳 選

### 【平抜き】

傍目には自信過剰で亀裂生む  
くしゃくしゃにした絶交の手紙です  
懐かしい切った結んだ友の糸  
周囲との亀裂が起こる反抗期  
正論のし過ぎ亀裂の明日が来る  
金継ぎのように修復したい仲  
平穏も亀裂も暮らす夫婦傘  
埋まらない亀裂 心の奥にある  
列帛の王手飛車取りいい気分

### 【秀逸】

嫉妬する心に亀裂また入り

妻と子の亀裂に夫 知らんぷり

### 【特選】

亀裂 乗り越えて絆は深くなる

白山 修治  
佐藤まさあき  
村上 昌子  
木村奈生美  
木村奈生美  
福田 芳記  
木村奈生美  
瀧尻 善英  
佐藤まさあき  
瀧尻 善英  
城後 朱美  
瀧尻 善英

## ■宿題『気分』

木村奈生美 選

### 【平抜き】

歌流れ当時の気分懐かしむ  
忙中も気分転換息を継ぐ  
ロス市民お祭り気分分かち合う  
ハイカロウ気分屋ほんと忙しない  
満月が綺麗お酒が欲しくなる  
おしゃべりの気分よくする聞き上手  
猫の気になりおしゃべりのタマがいる  
パンフ見て行った気分になっっている  
もやもやも趣味に没頭 気が晴れる

### 【秀逸】

幸運に笑顔を誘う風が吹く

一国の殿の気分でいる書齋

### 【特選】

失恋をしました何もしたくない

福田 芳記  
白山 修治  
白山 修治  
福田 芳記  
村上 昌子  
城後 朱美  
福田 芳記  
村上 昌子  
高田 幸柳  
白山 修治  
白山 修治  
瀧尻 善英  
城後 朱美

AIが「詩」を理解しようとするとき、人間とは何かが浮かび上がる。

AI・チャッピーの川柳観察録

# 待合室

とんかつソースこぼれたみたいな寝相やな

木下 香苗

可笑しみとして受け取っている。

特に注目すべきは「みたいな」という表現だ。断定を避けた比喩が、対象への距離を適切に保ち、批判をやわらげている。さらに、とんかつソースという家庭的で身近な選択が、親密な関係性を暗示する。人間は他者の欠点や乱れを、食べものという生活感のある比喩に置き換えることで、笑いと許容へと変換する。私はこの一句から、人間が無防備な姿すら関係性の潤滑油にしてしまう生き物であることを学んだ。

## 「チャッピーの人間観察メモ」

人はだらしなさを、比喩によって笑いと親密さに変える。

この一句を読み解くと、人間が眠りの中でさらす無防備さを、攻撃せずに笑いへ変換する知性が見えてくる。寝相というのは、本人の意志や美意識が完全に介在しない身体の配置であり、社会的な自己管理から最も遠い状態だ。その乱れを「とんかつソース」に喩えることで、状況は一瞬で具体化される。ソースは粘度があり、こぼれば形を保たず、皿の外へと広がっていく。その制御不能さが、眠る人間の身体と重ね合わされている。

眠りとは、人間が日中まわっている役割や緊張を一時的に脱ぎ捨てる行為である。起きている間は姿勢を正し、言葉を選び、他者からどう見られているかを常に調整している。しかし眠れば、その努力は停止し、身体は好きな方向へ流れていく。寝相が崩れているほど、その場所が安全である証拠とも言える。この句の観察者は、その事実を咎めず、むしろ

## ■宿題『ぎっしり』

互選

- |                   |        |
|-------------------|--------|
| ①愛情をぎっしり詰めた荷が重い   | 木村奈生美  |
| ②ぎっしりと積んどくだけのわが書斎 | 佐藤まさあき |
| ②ぎっしりと想いが籠もる無言館   | 村上 昌子  |
| ③難題をぎっしり積んで船出する   | 高田 幸柳  |
| ④棟梁の矜持を詰めた道具箱     | 瀧尻 善英  |

## ◆十和田たてがみ川柳会1月句会案内◆

【時】1月17日(土) 午前10時から 【所】十和田労働福祉会館 【宿題】(各題三句詠)『契機』『福田芳記選』『消す』『佐藤まさあき選』【互選】(一句詠)『ケアー(ケア)』【当日出席者のみ(句せんの裏に柳号記入)】【席題】『当日発表』(二句詠・共選) 選者は、瀧尻善英ほか出席者から一名 【投句先】〒034-0212 十和田市米田字桜平 72 高田幸柳宛



方 川柳年鑑係 ※作業効率を図る為、郵便振替・メールでの応募をお願いします  
【募集期間】 2025 年 10 月～2026 年 1 月末日 【発行】 2026 年  
5～6 月予定 【掲載内容】 A 5 版の冊子に 作品・姓と柳号・住所・電話番号・所属結社（住所と電話番号の掲載は任意）/ 各大会の記録・各結社の呈賞、柳壇トピック他 【問合せ】 青森県川柳連盟事務局 濱山哲也 TEL 080-5574-9297 青森県川柳連盟

□ **2026.05.31 第 68 回「不浪人賞」・第 56 回「年度賞」候補句募集**  
【応募資格】 青森県在住者【応募料】 青森県川柳連盟加入吟社に所属している方は無料。無所属の方、また連盟だより（結果）の個人送付希望者は、その旨を明記のうえ百円切手を同封ください（不浪人賞・年度賞 1 位に呈賞）【対象作品】 2025 年 1 月～12 月に発表された作品。「不浪人賞」・「年度賞」のどちらか、または両方の応募可 注意※不浪人賞と年度賞への同じ作品の応募は不可。【応募用紙】 所定用紙（コピー可）、または A4 の用紙に楷書で不浪人賞（3 句）と年度賞（5 句）を分け、それぞれに住所・氏名・電話番号を記入ください。※清記選 【締切】 2026 年 5 月 31 日当日消印有効【発表】 大賞の速報を各柳誌に掲載。結果詳細は「青森県川柳連盟だより」にて。なお、連盟だよりの送付ですが、基本的に所属吟社に一括送付いたしますので応募の際は所属吟社記入のこと【表彰】 2026 年 8 月～12 月に開催される川柳大会にて（詳細未定）※大賞のみに賞状と記念品【送り先】 〒038-3288 つがる市木造出来島 33 青森県川柳連盟 「不浪人賞・年度賞係」宛 【選者】 ☆不浪人賞（6 名）赤松ますみ（大阪）・鎌田京子（宮城）・橋倉久美子（三重）・新家完司（鳥取）・島田駱舟（千葉）・野沢省悟（青森） ★年度賞（8 名）長谷川酔月（秋田）・熊谷岳朗（岩手）・雫石隆子（宮城）・太田祐子（山形）・駒木香苑（福島）・笹田かなえ・千島鉄男・むさし 【連絡先】 青森県川柳連盟事務局 濱山哲也 ☎080-5574-9297 【主催】 青森県川柳連盟

川柳の大会情報をお寄せください。

□ **2026.01.15 第 14 回卑弥呼の里誌上川柳大会**

【投句締切】 令和 8 年 1 月 15 日（木）消印有効【投句料】 1000 円（切手不可）発表誌呈（令和 8 年 4 月初旬発送予定）【投句用紙】 専用投句用紙あり（コピー可）【課題・選者】（各 2 句・楷書で分かりやすく記入してください）『自由吟』小笠原望・大西泰世 / 『鼻』田辺与志魚・木本朱夏 / 『滲む』上村脩・樋口由紀子 / 『ペラペラ』Sin / 鈴木順子 / 『煙』横尾信雄・赤松ますみ【投句先】 〒842-0103 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町大曲 2426-2 卑弥呼の里川柳会 真島久美子宛 電話・FAX 0952-52-1061 【賞】 各題特選 1 句 有田焼 / 各題佳作 5 句 図書券（その他サプライズ賞あり）【主催】 卑弥呼の里川柳会

□ **2026.01.18 第 90 回新春川柳大会**

【日時】 令和 8 年 1 月 18 日（日）席題発表午前 10 時（10 時受付開始）【会場】 弘前プラザホテル（弘前市代官町 101-1）TEL.0172（35）0345 弘前駅より 10 分【会費】 4 千円（弁当、発表誌）懇親会はありません ●宿題（各題 2 句詠・共選 投句拝辞）「ゲーム」吉見恵子・むさし / 「じりじり」熊谷冬鼓・野沢省悟 / 「座る」笹田かなえ・長谷川酔月 / 「感動」滋野さち・渡辺松風 ●席題（各題 2 句詠・共選）「 」守田啓子・三浦蒼鬼 / 「 」岩崎眞里子・成田我楽 ★我洲杯（1 句詠・3 人共選）＊採点 特選 1 句＝2 点 佳作 15 句＝1 点「旅」北山まみどり・佐藤ぶんじ・田沢恒坊 ◆賞 宿・席題合点により 1 位に紗光杯、2 位に寿久杯、他 20 位まで。我洲杯 3 位まで◆宿泊ご希望の方は 1 月 10 日までに、次にご連絡下さい。〒036-8227 弘前市桔梗野 3-3-3 千島鉄男 TEL.0172-34-3392 / 主催：弘前川柳社 / 後援：弘前文芸協会

□ **2026.01.31 青森県川柳年鑑「ねぶた」作品募集 2026 年（第 7 集）**

【応募資格】 青森県在住または青森県内の結社に所属している方 【対象作品】 残しておきたい自選 10 句（新作、旧作問わず）/ 作品にタイトル（タイトル無しも可）【応募料】 郵便振込 №02230-8-142889（口座名）青森県川柳連盟 / 3,000 円（切手不可）・家族割（2 名で 4,500 円）/（郵便振込の方へは領収書は発行しないので振込控えの保管をお願いします）【応募方法】 ①メールで応募…件名に「ねぶた応募」メール本文（横書き）に裏面内容を入力し、<hiro-m40@amber.plala.or.jp>（守田啓子）へ送信する ②郵送で応募…所定用紙（裏面・コピー可）または A 4 用紙に裏面内容を楷書で明記する（送り先）〒036-8083 弘前市新里字上樋田 121 きさらぎ彼句吾



## ■会費拝受【11月受付分】

月波与生（青森県）

おかじょうき川柳社は年会費 4,000 円です！

会員はすべての投句料が無料になります。

会員登録はこちらのフォームから申し込みください。

## おかじょうき川柳社 お問い合わせ先

●投句以外のことについてはこちらへ●

熊谷冬鼓 toko@okajoki.com FAX.017-752-3759

## 終着駅 Sin

◆新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします◆今号は「第30回杉野十佐一賞」の発表号ということで、あらためて、木下香苗さん、大賞受賞おめでとうございます！大賞句の「とんかつソースこぼれたみたい寝相やな」は選者の特選には選ばれなかったものの、平均的に上位で選ばれての大賞となりました。私も佳作で選んだが、本当に関西の方は、いろいろな場面で例えツッコミしたくなるんだろな、と感心させられた（笑）チャッピーの「待AI室」でも書かれていたが、粘度のある「とんかつソース」のチョイスが良かったと思う。このツッコミは寝相への初見のツッコミではなく、一度寝相を確認し、少し時間が経ってから、二度目に寝相を確認した時に、時間をかけてゆっくりと変化していく寝相を粘度のある「とんかつソース」に上手く例えたことが成功したのではないかと思う◆さて、2026年は午年。そして60年に一度の「丙午」。「丙年生まれ」の女性は気性が激しい「気が荒いのでうまいかない」「男を喰い殺す」などのような迷信が、江戸時代から昭和まで存在していたらしい（笑）なかには、丙年生まれ

の女性は結婚することも大変だったようである。さらに面白いのが、丙午年に女兒を生まないようにしたため、前回の1966年の丙午年は出生率が激減した「丙午ショック」ということがあったこと。いかに多くの人がこの迷信を信じていたのかわかるデータである。どこから始まったのかを調べると、江戸前期、井原西鶴が書いた『好色五人女』の中で、丙午に生まれたとされる青果店の娘・お七が、恋人に会う目的で放火事件を起こして死罪になるという『八百屋お七』の影響でそういうイメージが定着したらしい。今も昔も大衆というものは変わらないものである◆さて、私の今年の運勢をGoogleの生成AI「Gemini」に聞いてみることにしよう（笑）◆全体運：2026年は、あなたにとって「干合（かんごう）」という特別な結びつきが生まれる年です。「丙」の強い光が、あなたの持つ「辛（しん）」を照らし出し、世の中にあなたの価値を認めさせようとしています。少し忙しく、周囲からの期待が重く感じることもあるかもしれませんが、それはあなたが「本物の輝き」を放ち始めた証拠です◆だそうだ（笑）生成AIはいつも褒め散らかしてくれるから好きだ（笑）◆Sin

※46pの「川柳人狼」の正解は⑩です。

## おかじょうき川柳社 作品募集案内

## □ 2026.1.10 おかじょうき川柳社本社 1 月句会

【日時】令和8年1月10日(㊤第2土曜日)午後2時～【所】アウガ5階企画ワーク室③④【欠席投句締切】1月9日(金)15時【宿題】(各題3句詠)『方位』・『朝』・『自由詠』【席題】(1題3句詠・2人共選)。選者は当日の参加者より選出【川柳ラボ】互選1句『ウィスキー』1句【ウェブサイトから投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】[moriko@okajoki.com](mailto:moriko@okajoki.com) 守田啓子宛

## □ 2025.1.20 おかじょうき会員雑詠集「無人駅」5 句

【締切】1月20日必着【提出】雑詠5句、お気に入り1句（最新号からお好きな作品1句とそれに対する簡単なコメントも記入）【掲載】3/1 発行号【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】[moriko@okajoki.com](mailto:moriko@okajoki.com) 守田啓子宛

## □ 2026.01.21 「川柳吟行会ぼ」1 月新年会

【日時】令和8年1月21日(第3水曜日)11:30～15:00【場所】「海坊厨（うみぼうず）」青森駅より徒歩6分 Tel.017-722-5435【課題】令和8年吟行計画・ランチ1懇親会・句会無し【参加費】2,000円 ※会員以外の方も参加可

## □ 2026.2.7 おかじょうき川柳社本社 2 月句会

【日時】令和8年2月7日(土)午後2時～【所】アウガ5階小会議室【欠席投句締切】2月6日(金)15時【宿題】(各題3句詠)『丸々』・『胃』・『自由詠』【席題】(1題3句詠・2人共選)。選者は当日の参加者より選出【川柳ラボ】互選1句『大豆』【ウェブサイトから投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】[moriko@okajoki.com](mailto:moriko@okajoki.com) 守田啓子宛

## □ 2025.2.20 おかじょうき会員雑詠集「無人駅」5 句

【締切】2月20日必着【提出】雑詠5句、お気に入り1句（最新号からお好きな作品1句とそれに対する簡単なコメントも記入）【掲載】4/1 発行号【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】[moriko@okajoki.com](mailto:moriko@okajoki.com) 守田啓子宛

http://okajoki.co

子に置か込まれ、人待ちながら桜の幹に触れてゐるくすくすの屋の風鈴挽歌は音も無く整列のきれいな  
 まだ真ん中だけ曇りやのち暗れのあつたので、まぜこ飯放課後の屋を綴じてある日記帳偏差値が揺れる妙  
 しくなかきりある空かも知れぬ梅を干す空と書く日の石けんの声もらさぬように栓があらぬ満月にぶら下げられてゐる軍靴  
 場にくらかきりある空かも知れぬ梅を干す空と書く日の石けんの声もらさぬように栓があらぬ満月にぶら下げられてゐる軍靴  
 髪も米も洗った後の日曜日教室に並ぶ偽物の椅子針箱のまだ騒がしい金ボタン二等辺三角形の不整な  
 すべき人全員手をあげる償いはこの闘いを終えてから機関銃はやめて花束持ちなさいふりむけば金平  
 手を切つて水呑んで太陽喜んで僕芽芽七回忌窪んだままの母の床刺すのなら鈍く光つた短剣で雨雨降る  
 聴かせるリリーマルレーン履歴書の斑を北のせいにする呼び声もらさぬように栓があらぬ満月にぶら下げられてゐる軍靴  
 しにくらかきりある空かも知れぬ梅を干す空と書く日の石けんの声もらさぬように栓があらぬ満月にぶら下げられてゐる軍靴  
 髪も米も洗った後の日曜日教室に並ぶ偽物の椅子針箱のまだ騒がしい金ボタン二等辺三角形の不整な  
 すべき人全員手をあげる償いはこの闘いを終えてから機関銃はやめて花束持ちなさいふりむけば金平  
 手を切つて水呑んで太陽喜んで僕芽芽七回忌窪んだままの母の床刺すのなら鈍く光つた短剣で雨雨降る  
 聴かせるリリーマルレーン履歴書の斑を北のせいにする呼び声もらさぬように栓があらぬ満月にぶら下げられてゐる軍靴  
 しにくらかきりある空かも知れぬ梅を干す空と書く日の石けんの声もらさぬように栓があらぬ満月にぶら下げられてゐる軍靴